

第10回 うに祭りの開催

6月13日(土)から14日(日)の2日間、佐井村観光協会主催による「第10回佐井村うにまつり」が開催されました。当日はうに丼やもずく汁、あかもく汁を求めて、イベント開始前から長い行列ができました。その他、会場では鮮魚や活うに、ど根性ほたてや下北特産品のコーナーなどを設け、大勢の来場者で賑わいました。

また、大間高等学校のボランティア部から今年も協力していただき、青森県観光連盟マスコットキャラクターの“いくべえ”とおなじみ“雲丹(うんたん)”は、来場者と写真を撮ったりしてうに祭りを盛り上げてくれました。



今年の会場の様子



外でも販売していました！

對馬康全氏より寄付金

大阪府「眞龍寺」住職の對馬康全氏から佐井村へ20万円が贈呈されました。

6月18日(木)、佐井村を訪れた對馬氏の弟、大阪府「大乘寺」住職の萩山祥全氏から樋口村長へ手渡されました。

對馬氏の父(故對馬祥全氏)は、昭和62年の佐井小学校建設にあたり多額の図書購入費を寄贈され、現在も図書室に「對馬文庫」が設けられています。

村長へ手渡された寄付金は、今後、子どもたちのために活用させていただきます。親子二代にわたる佐井村へのご厚意に心から感謝申し上げます。



萩山祥全氏(右)



高野山真言宗住職のみなさん